



※明示されているものを除き、本文中の各数字はすべて日本展示会協会による試算です。

**閉鎖の危機に**  
 世界的に見て展示会のスペースが極端に少ない日本で、ビッグサイトは国内最大の展示会場として中心的な役割を担っています。  
 1996年の開設以来、展示会はほぼ毎週行われ(年間約300本以上)、その需要の高さから20年間、常に満杯状態で稼働しています。  
 国内外から年間約13万社が出席し、1469万人が来場するこの巨大な市場が東京五輪によって甚大な被害を被るうとしています。

**約2兆円の経済損失を防ぐために、私たちは抜本的な解決策を提案しています。**

**20ヶ月間の損害額はなんと2兆円**  
 現在の計画では東京五輪に合わせてビッグサイトを20ヶ月間放送施設に改修して使用します。この期間、展示会の利用は非常に限定的なものになり、数多くの展示会が中止や縮小を余儀なくされることとなります。  
**中小企業をはじめ、7万8千社の出展社が2兆円の売上を損失**  
 出展社の95%以上が中小企業であり、十分な販売網や広告宣伝費用を持たない彼らにとって、ビッグサイトでの展示会は最も重要な販売の場です。たつた本の中止でも多くの損害を与えかねない展示会が232本相当も中止されれば、その影響は計り知れません。  
**関連企業1600社にも2300億円の損失**  
 ビッグサイトを東京五輪の放送施設として使用することで影響を受けるとして出展社や来場者だけでなく、は印刷、警備、ホテル、ケータリングなど、展示会に関連する1600社以上の企業が20ヶ月間にわたる売上減を強いられ、業界全体の著しい衰退を招きます。

**国際競争力の低下と出展社の海外流出**  
 展示会では売買だけでなく、新製品の発表、新規取引先の発掘、業界の動向調査、人材交流、提携買収など、さまざまな活動も行われています。中止や縮小に追い込まれることで、各産業が衰退し、ひいては日本の国益を大きく損ねることとなります。  
 また、出展社が中国、韓国、香港、シンガポールなどアジア各国へ流出することも危惧されており、五輪後に再び日本へ戻ってくる保証はありません。

**Win-Winの抜本的な解決策**  
 私たちは、東京五輪の成功を心より願っております。東京五輪を真の意味で成功へ導くために、解決策の1と2を提案しています。いずれのプランも今年6月頃までに決定できれば十分に実現可能であり、現状プランよりも経済的に合理的です。

**解決策1 ビッグサイトと同規模の仮設会場を建設**  
 もしビッグサイトを東京五輪の放送施設として使用することが変更不可能であればその期間中に展示会が開催できる仮設会場(10万㎡)の建設を強く  
**必要な2人1人の力が**  
 個人の方は、署名、ニュースの拡散、シェア、知人へのお声がけ、団体企業の方はご賛同、右記以外の解決策など、あらゆるご支援を歓迎いたします。  
 また、メディアの方は、取材の申し込みも常時受け付けております。詳しくは下記のサイトへアクセスしてください。みなさまのご協力をよろしくお願いたします。

**解決策2 五輪のために放送施設を新たに建設**  
 ビッグサイトを放送施設に改修し、復旧するという膨大なコストを考えるなら、その費用で放送施設を新たに建設するというプランも考えられます。候補地は、解決策1と同じ首都圏の各地です。6~8万㎡規模のものであれば、工期は1年、建設費は300~500億円と、2兆円の経済損失を回避できる現実的なプランです。

**必要な2人1人の力が**  
 個人の方は、署名、ニュースの拡散、シェア、知人へのお声がけ、団体企業の方はご賛同、右記以外の解決策など、あらゆるご支援を歓迎いたします。  
 また、メディアの方は、取材の申し込みも常時受け付けております。詳しくは下記のサイトへアクセスしてください。みなさまのご協力をよろしくお願いたします。

**国際競争力の低下と出展社の海外流出**  
 展示会では売買だけでなく、新製品の発表、新規取引先の発掘、業界の動向調査、人材交流、提携買収など、さまざまな活動も行われています。中止や縮小に追い込まれることで、各産業が衰退し、ひいては日本の国益を大きく損ねることとなります。  
 また、出展社が中国、韓国、香港、シンガポールなどアジア各国へ流出することも危惧されており、五輪後に再び日本へ戻ってくる保証はありません。

**要請します。候補地は防災公園、羽田空港近辺、みなとみらい地区、山下公園、幕張メッセ近辺などが考えられ、2兆円の損失と比較すれば、100億から200億円の建設費は、都民、国民の利益にならず合理的な投資と言えます。**

東京都、オリンピック委員会の皆様へ、中小企業からの切実なお願い

# 中小企業のビジネスの場 ビッグサイトを奪わないで!

東京五輪の放送施設として東京ビッグサイトを使用すると、約2兆円の売上を失います。私たちは五輪の成功を願うと同時に、すべての展示会が例年と同規模で開催できるよう強く要望いたします。

**Sorry We're CLOSED**  
 展示会の中止・縮小による経済損失は約2兆円!

**展示会関連企業1,600社が約2,300億円の売上を失い倒産が続出!**



**年間の来場者数は、なんと1,469万人**

北海道から沖縄まで **78,000社**の中小企業に大打撃

**今年6月までに決定すれば、解決可能!**

**世界からの出展・参加は3万社20万人以上! 国際競争力の低下へ**

現状プランと2つの解決策を比べてください!  
 現状プラン  
 経済損失+放送施設の改修・復旧費 **約2兆円以上**  
**解決策1**: ビッグサイトと同規模の仮設会場を建設  
 建設費 **約100~200億円**  
**解決策2**: 五輪の放送施設を新設  
 建設費 **約300~500億円**

※東京ビッグサイトの公式発表による